



海の京都フードトレイル人材育成セミナー「ロングセラー商品とブランドのつくり方 講座」最終発表会の開催について

令和4年3月23日

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）では、海の京都「食の総合プロデューサー」飯尾彰浩氏（株式会社 飯尾醸造）と連携し、海の京都エリアの食のブランド力向上とリブランディングなど更なる展開を目指す食の事業者の支援を目的に『海の京都フードトレイル人材育成セミナー ロングセラー商品とブランドのつくり方講座』（全4回）を実施しています。

過去3回の講座の内容を踏まえ、これまで参加いただいた事業者が今後の事業展開や新商品についての最終発表会を開催しますので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

1 日時・会場 5月10日(火)

令和4年3月29日(火) 19:00~21:00

宮津市福祉・教育総合プラザ 第1コミュニティルーム（宮津市浜町3012 宮津シーサイドマーケット ミップル3階）

2 次第

(1) 挨拶・取組経過

(2) 各参加者からの発表

発表順	会社名	所在地	主な発表内容
1	株式会社ローカルフラッグ	与謝野町	ホップ事業の新商品について
2	合同会社 tangobar	京丹後市	研修事業の今後の展開について
3	株式会社京都宮津オリーブ	宮津市	オリーブ事業の今後の展開について
4	株式会社ホリグチ	舞鶴市	通販事業の今後の展開について
5	ほどほど屋エイト	綾部市	和からし事業の今後の展開について
6	合同会社 GURI	伊根町	舟屋を活用した新規事業計画について
7	くまの隠れ家 ひだまり	宮津市	洋菓子の新商品について
8	株式会社磯野開化堂	宮津市	お茶の新商品について

(3) 閉会

3 問い合わせ先

一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO） 担当：萩原

電話：0772-68-5055 メール：info@uminokyoto.jp

<参考>

【講座概要】

日本の中小企業の「リブランディング」の成功例として、多くのメディアに取り上げられる飯尾彰浩氏（株式会社 飯尾醸造 五代目当主）は、「競わない競争戦略」で、事業を大きく成長させています。その飯尾氏を講師に迎え、ブランディングやマーケティングなど、ロングセラー商品とブランドの作り方についての実践的な知識やスキル習得に向けた全4回の連続講座を行います。

	日 時	テーマ
第1回	2021年11月25日（木） 19：00～21：00	「意味ある差」のを見つけ方を学ぶ
第2回	2022年1月26日（水） 19：00～21：00	分析手法を知り、活用する
第3回	2022年2月24日（木） 19：00～21：00	マーケティングのフレームワークを活用する
第4回	2022年3月29日（火） 19：00～21：00	新製品・新サービスの方向性を発表する

いいおあきひろ

【講師】飯尾彰浩氏（株式会社 飯尾醸造 五代目当主）

【略歴】

1975年生まれ。東京農業大学・同大学院修了後、東京コカ・コーラボトリングでの勤務を経て、04年に飯尾醸造に入社。12年6月から飯尾醸造五代目当主に就任。事業継承後は、先代までが培った質の高い酢造りの土台を生かしながら、お酢の価値を向上させる経営に注力。メイン商品「純米富士酢」のプレミアムラインや健康食品・飲料と商品群を拡大するほか、地元で自社の酢を使ったイタリアンレストランをオープン。酢造りの体験ツアーを企画するなど新しい仕掛けにも積極的に取り組むほか、他企業のブランディングも手掛ける。2021年9月より、海の京都「食の総合プロデューサー」に就任。

【対象者】海の京都エリア（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）内の食関連事業者（農家、食品加工事業者、飲食店、食品販売店等）